

# 台地の畑地帯でドローン実演会を開催しました！

～薬剤散布の作業効率向上を目指して～

君津農業事務所改良普及課 令和4年10月14日発

ドローンによる効率的な薬剤散布は、水稻栽培での導入が進んでいますが、露地野菜栽培ではドローンで散布できる薬剤が少なく、導入が進みませんでした。しかし最近では薬剤の登録が拡大し、ドローン導入を検討する露地野菜農家が増えてきました。そこで農業事務所では、袖ヶ浦市のダイコン畑で、露地野菜生産者を対象にドローン実演会を開催したところ、10名の農家を含む13名の出席がありました。

当日はあいにくの雨天のため、薬剤散布は断念し、水散布によるデモンストレーションとなりましたが、出席者からはドローンのランニングコスト、メンテナンス方法、ドローンで散布できる薬剤の登録拡大の見込み等、多くの質問が挙がり、生産者のドローンに対する期待の高さを感じられました。農業事務所としては、今後も新たな技術を紹介し、経営改善に繋がる技術導入を支援していきます。



ドローンのデモ飛行



実演会の風景